



広報

おおねにめ

昭和55年 9 月号

№.332

町の人口（9月1日現在）

男 4,638

女 5,169

計 9,807

8月1日より18人減

発行 肝属郡大根占町役場（題字 町長）



長寿かごに

ゆられてご満悦

お年寄りの嬉しそうな顔に、会場につめかけた地区民から拍手喝采がわきおこり、会場いっぱいにはのぼのとした雰囲気。ただようこのひととき――。

池田地区納涼大会（主催・池田青年団）で毎年行っている

“名物長寿かご”。

新入青年団員にかつがれ、会場を一周したお年寄り、かごに乘せてもらったお礼にと元気でハンヤ節を踊られる。

敬老の日も間近い夏の夜のひとときに、池田地区の人情味あふれるもよおしが披露されました。

毎月10日は交通安全家庭の日です

◎毎月1回正しい交通ルールを勉強しよう

漁業調整委員に染川さん



八月六日行われた
県漁業調整委員選挙
で鹿兒島海区委員に
染川金蔵さん（五十

五歳）が県内各地の
応援を得て上位当選
をされました。もち
ろん本町では、はじ
めてであり、関係者は大喜び。
漁業調整委員会は県知事の諮

夏秋菊栽培に成果

―命苦部落―

町内で寒さのきびしい部落と
して知られる命苦部落では、夏
秋菊栽培を試み、その成果が関
係者の間で嬉ばれています。
夏秋菊栽培は、命苦地区の夏
場の涼しい気候を利用した作物
として今年の四月、県農業試験
場から種苗を導入し栽培されて
いたものです。

十三人のグループで生産に取
り組み、一人当り約五十平方メ
ートルを栽培し、八月初め頃か

ら開花を始めました。量が少な
いため十三人がまとめて出荷す
る体制をとっています。お盆前
には、注文に応じきれないほど
の好評さであったとか。
栽培を勧めた町や農協では、
今年の菊は完全な品物ではな
かったけれども、病虫害防除や土
壌、肥料の管理を行えば、充分
定着しえる有利作物になると期
待されておりま。

また、生産者グループでも関

「マダイ」三万五千匹を放流

大根占町漁協

鹿兒島湾のマダイ百万匹放流
作戦の一環として、大根占漁協
では、去る八月二十三日皆倉沖
に稚魚三万五千匹を放流しまし



マダイよ、よみがえれ!!

生品としてはまだまだ?

係機関の指導を受けながら栽培
面積を拡大し、完全な菊づくり
をしようと意欲的です。



アルミマルチで

「ヌイ」を防除

きぬさやえんどうの
栽培で、生育中期から
後期にかけて葉が黄化
萎縮したり、サヤが黒
色、奇形になったりす
る病状が見られます。
これが「インゲン黄斑
モザイク病」です。
この病気は、インゲ
ンやグラジオラス等に寄生して
いるアブラムシ（ヌイ）によっ
てつたわり、ひろまります。
防除法は、特に寄生しやすい
インゲン栽培での防除を徹底す

る必要があります。
薬剤は、DVPかエストラ
クス乳剤の千倍を使用します。
また、アブラムシは白い物や反
射物をきらい、しかも飛来は上
から作物をめぐってやってきま
す。作物の上に反射物のヒモを
はるか、アルミマルチ栽培をす
ると防げます。
アルミマルチ栽培は、地温上
昇を防ぎ、過乾過湿を調節し、
土壌の固まることを防ぎ、雑草
の防止や肥料流失を防ぐなど多
くの効果をもたらします。是非
アルミマルチを使用し、病気に
よる減収を防ぎましょう。

無料法律相談所の開設

日時…… 10月4日(土) AM10時～PM8時まで
場所…… 鹿兒島市山形屋デパート 7階3号社交室
主催…… 鹿兒島県弁護士会
内容…… 交通事故、公害問題、土地建物、
金銭問題、離婚、相続など

※ 10月1日は「法」の日です。

交通安全活動に成果 管内の交通事故減少

夏の全国交通安全運動期間に
おける大根占警察署管内の事故
は、前年より大幅に減少し、交
通安全活動の成果が徐々に高ま
ってきているようです。
町と交通安全協会では、交通
安全推進モデル地域指定を受け
た四月から、警察署の協力をも
らいながら事故防止対策をい
ろ計画し、事故撲滅に努力し

◎ 町別事故発生状況

(1月1日～8月20日 前年対比)

区分 町別	発生件数		死者数		傷者数		物損件数	
	数	増減	数	増減	数	増減	数	増減
大根占町	16	-6	0	0	18	-9	26	-8
根占町	21	+4	1	-1	25	+8	25	+8
出代町	4	-2	0	-1	4	-1	5	-4
佐多町	8	+4	0	0	18	+7	16	-4
計	49	+0	1	-2	65	+0	72	-8

(大根占警察署資料より)



効果を期待しながら(安全協会役員)

安全週間期間中の早朝広報、
チラシの配付、街頭指導による
安全運転の呼びかけなど……。
町内での事故は、別表に見る
とおり大幅に減少しています。
九月に入りますます秋の行楽期
の訪れとともに交通事故の多発
する時期です。町民の皆さん、
車の運転や、自転車、二輪車の
運転には十分気をつけましょう。
◇秋の全国交通安全運動◇
九月二十一日～三十日まで
※重点運動
○安全運転の確保と無謀運転の
防止

◎ 管内盆前後事故発生状況

(8月10日～20日 前年対比)

区分	年別	55年	54年	増減
発生件数		4	8	-4(-50%)
死者		0	1	-1(-100%)
傷者		5	14	-9(-64%)
物損件数		3	9	-6(-67%)

○歩行者、特に老人と子どもの
交通事故防止
○自転車及び原付自転車の安全
利用の促進



安全運転を呼びかけヤクルト作戦

第六回臨時町議会

老人ホーム増改築工事契約など



工事が始まった老人ホーム

去る七月二十九日 第六回臨
時町議会を招集、養護老人ホー
ム大根占錦江園増改築工事請負

議案三件を可決
契約の締結、基幹作業道鎌ヶ迫
線開設事業の契約の締結、池田
小学校の国有林内部分林設定の
申請についての議案三件が議決
されました。
老人ホーム増改築工事は、五
千九百八十万円で大山組、鎌ヶ
迫線開設工事は、六千三百八十
万円で桑原組とそれぞれ契約し、
事業が始められました。
池田小学校部分林の設定につ
いては昭和五十六年から九十年
までの三十五カ年の契約で熊本
宮林局へ申請中です。

第二十六回 町民体育大会

◇とき 十月十日(金)
◇ところ 町運動公園
◇昨年の成績
一位…池田地区 (152点)
二位…馬場地区 (132点)
三位…神川地区 (124点)
四位…城元地区 (121点)
五位…宿利原地区 (114点)



悲願の優勝旗を手にする（中央分団）

八月二十日、鹿屋市で行われた肝属地区消防操法大会で、本町は、自動車の部で中央分団が優勝、小型ポンプの部で宿利原分団が準優勝と立派な成績をおさめました。

この結果、優勝した自動車の部の中央分団は、九月十二日に東市来町の消防学校で行われる県大会へ出場することに決定しました。

県大会でも上位入賞をめざして頑張っているのです。

中央分団 自動車の部で 肝属地区代表として県大会へ



おしくも準優勝、くやしきもちよっぴり...



8年連続優勝ならず

第18回郡民体育大会

去る七月二十七日高山町で開催された郡民体育大会は、小雨がぱらつく悪天候の中で決行されました。本町選手団は、八年連続優勝をめざして一生懸命頑張りましたが、おしくも総合第三位に終わりました。選手の皆様ご苦労さんでした。

※総合順位
優勝 吾平町
準優勝 高山町

※競技別成績
バレーボール 三位（男女共）
卓球 男子五位・女子三位
剣道 六位
柔道 五位
弓道 六位
陸上 三位
野球 三位
相撲 二位
ゲートボール 二位

池田小の老田教諭
来、体育、音楽担当の老田先生が指導にあたっておられました。



54年1月の出初式から

火事のない明るい町づくりをめざし、放課後や土・日曜日にも消防訓練や規律訓練、それに鼓笛練習などを行い、チビッコ消防士としての訓練を続けてもらいました。

訓練の成果は、毎年消防出初式や町民運動会などで披露され、その規律ある態度や行動などは大人顔負けの腕前です。

こうした活躍ぶりに指導者としての功労が認められ、今回の表彰に輝いたものです。

老田先生の受賞に心から拍手を送り、池田少年少女消防クラブの今後の活躍を期待したいと思います。

祇園祭

抽選会に人気集中 軽自動車冷蔵庫など景品

町商工会青年部主催の夏まつりは、八月九日、十日の二日間賑やかに開催されました。

九日は祇園祭が行われ、午後一時半から山車二台、みこし三基が市中へくりだし、各所で氣勢をあげました。夜はカラオケ大会やおどり、そして抽選会が行われ、軽自動車や冷蔵庫などの景品に人気が集まりたくさんで賑わいました。

十日は、午後一時半からおどりの市中パレードがあり、青年団や各種団体へ沿道から拍手



カサの重さも忘れておどる。

町内青年団の 友情と協力で

神川青年団第一回納涼大会
また、町内各地で青年団主催の納涼大会も賑やかに開催されました。

とくに今年は、神川青年団（団長有村博幸・団員十六人）が、他の青年団にハッパリをかけられ、初の納涼大会を計画。地区振興会や婦人会など校区をあげての協力が得られ、盛大な



チビッコも奮闘



ほろよい気分？ 連合青年団

納涼大会を開催しました。

「やればできる」わずか十六人の団員が、各校区の青年団の協力もあつたものの、自分達の力で成功させた納涼大会。これを踏み台にして若者の心いきを發揮し、校区の振興、ましては町発展の源動力となつてほしいものです。

町青年団員の固い団結力、そして協力性、これこそが町民一人一人が考えなければならぬ課題であり、明るく住みよい町づくりには欠かせない大切なことではないでしょうか。



婦人のおどりの賑やかに



「団員の心剣なまなさが舞台にそそがれる。」



盆おどりの夜のかわいい顔
○写真をさしあげます。
役場 総務課広報係へ

記入は黒鉛筆で

国勢調査のはなし (最終会)

もうすぐ十月一日、国勢調査の行われる日です。国勢調査は、日本に住んでいるすべての人を対象に、五年ごとに実施されているものです。

△調査項目▽
男女の別、出生の年月、世帯構成、就業状態などのほか、現住居への入居時期、通勤・通学先と利用する交通手段など全部で二十二項目。

△調査員▽
調査員は町内会や自治会、婦人会などの役員や民生委員の皆さんが大部分です。(本町の調査員は部落長さんが主です。)わからない点は気軽に相談し調査にご協力ください。

調査員は、九月二十四日から三十日までの間に、みなさんのご家庭を訪問し、調査票をお配りします。

ご記入いただいた調査票は、十月一日～五日の間に調査員がお伺いしますから、その時お渡しください。

なお、調査員がお伺いする時期に留守だったたり、調査票を直

10月1日は国勢調査の日

この機械は、文字がわくからみ出している、調査票が折れたり、曲がったり、汚れていたりすると、正確に読みとることができない場合がありますので、十分ご注意ください。

なお、筆記用具は必ず「黒鉛筆」をお使いくださるようお願いいたします。



私とお母さん 32

上ノ宇都・山中 美智子さん

ボクの家は五大家族。おじいちゃん・おばあちゃん・そして両親です。秀作という名前は、おばあちゃんが、「何でも秀れるように」という意味で付けました。期待大です。

生まれた時は三千三百五十グラム。母乳で育ち、現在約八キログラムです。

お母さんは神川中出身ですが「すずしろの里」でお父さんと知り合ったそう。今、お父さんは農協勤務です。

家は農業で忙しいですが、朝夕方、必ず、じいちゃんとはあやんに散歩に連れていってもらうんです。楽しいですよ。

もう少しでハイハイできそうです。月一回の、町の母子相談で成長度を観察してもらっています。

子供は一ダース位、欲しくって野球チームを作りたい。なんて言ってるけど実現できるかなあ……。



太陽の子運動推進員

川南 段 智美子さん

池田校区を青崎の竹之内さんと二人で、担当しています。

川南・川北・白井・安水・大久保・段中野を受け持っています。岩切さんの後任として、今年七月より委嘱され、活動されています。

ご主人は農協勤務。ご本人は農業(米作・生産牛)に精を出し、三児の母です。川南部落出身。

新米なので、わからないことばかりですが、先輩方のご指導を得て、一生懸命やっています。よろしくお願いします。



▽申し込み先

鹿児島市小川町一十六

県小川町分室

県職業能力開発協会

へ時参、または郵送すること。

電信・電話展開催

日時：九月十九日～二十三日

場所：桜デパート五階ホール

主催：鹿児島電報電話局

後援：鹿児島商工会議所

鹿児島市教育委員会

展示コーナー

☆電話の歴史

☆便利な電話のいろいろ

☆運勢判断 テレックス

☆未来の電話(テレビ電話など)

☆福祉電話

☆幼稚園児の図画

人体解剖のための 献体にご協力を

鹿児島大学医学部では、医療に携わる良医を育成するため、また、医学、歯学教育の基礎となる解剖学の教育充実のため、献体運動をお願いしております。ぜひこの運動にご理解とご協力をお願いいたします。

詳しくは、

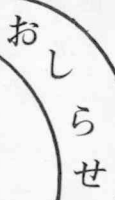
鹿児島市宇宿町一〇八

鹿児島大学医学部事務部内

「献体篤志家団体白菊会」

鹿児島大学支部」まで

電話：〇九九二(64)二二二一



スポーツ教室生を募集

(教育委員会)

町教育委員会では次のとおりスポーツ教室生を募集しています。多数参加ください。

▽教室名

◎バトミントン(三十人)

開設日 毎週金曜日

午後八時～十時まで

場所 福祉センター

指導者 寺田仁志

◎卓球(三十人)

開設日 毎週火曜日

午後八時～十時まで

場所 福祉センター

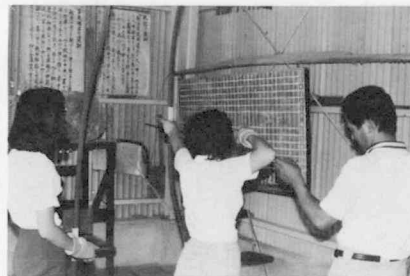
指導者 前川広治

◎庭球(三十人)

開設日 毎週木曜日

午後八時～十時まで

場所 福祉センター



指導に勢がこもる(昨年の教室より)

毎月20日は交通事故0の日です。
※お年寄りや子供を事故から守ろう

「9月15日」は敬老の日



お年寄りには親切にしよう。
あなたのやさしい言葉、思いやりが何よりも嬉しいのです。

戸籍に関する情報は ホームページ上では 掲載していません

福祉センターで 巡回県民相談

巡回県民相談が次のとおり実施されます。

県民相談は、県民の県政および県民生活に関係ある意見、要望、苦情、相談等を受け、その解決をはかるとともに県民の意向を県政に反映させ、県政に對

する理解と信頼を深めるために行うものです。

〔期 日〕九月二十五日（木）

〔時 間〕午前十時～午後四時
まで

〔場 所〕町福祉センター
〔相談部門〕県政一般、法律、

福祉、軍人恩給、
遺族援護、保健衛
生、産業一般（農
林・土木）

善意の話題

町社協へ

社会福祉事業費にと次の方々から、香典返しにかえ寄付がありました。厚くお礼申し上げます。
故人のごめい福を祈ります。

（ ）は故人

上玉利満夫（一） 落 河

馬場 満 （政吉） 神一区

福元 秀信（カメツル） 神川中

皆倉 四郎（駈熊） 皆 倉

米村 久雄（飯屋崎岩助）

松坂 通広（末雄） 神川上

福岡 源助（ヒガマツ） 毛 下

原口 健蔵（吉蔵） 鳥 浜

水谷 達 （イハツル） 木 原

根占町 根占町

錦江園へ

久留米市在住の税所将二さんから
なし、ぶどう

すずしろの里へ

神戸市の厚ケ瀬幹男さんから

スイカ、お菓子

旭町の書川正平さんから

ソーメン

鹿屋市の川辺清信さん、本町の

原製菓、鹿児島市の富安哲雄さ

ん、鹿屋市の船間千秋さん、垂

水市の大坪ミサさんから

お菓子

根占町の相羽昭彦さん、本町の

長浜ヨシエさんから スイカ

鹿屋市の福島トミエさんから

お菓子、巨峰

伊集院町の太陽の里から

飲料水

指宿市の坂元重志さんから

フルーツセット、ぶどう

串良町の橋口ナリ子さん、鹿屋

市の税所妙子さんから

フルーツセット

今月は

固定資産税

第三期分の納期です